

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会 第3部会

区分	内容
テーマ・事業名	鳥屋野潟の活用・魅力発信
事業目的・概要	鳥屋野潟の湖岸堤整備が実施されるにあたり、鳥屋野潟が区民により一層親しまれ、活用されるような空間となる一助となることを目的に、鳥屋野潟の活用イメージ図の作成や公開フォーラムの開催を行う。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>【令和5年度実施事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央区内の「水辺・緑地」の現地視察、課題の洗い出し ・鳥屋野潟整備実施計画や湖岸堤整備についての学習 ・鳥屋野潟で活動する団体との意見交換 ・活用イメージ図の作成
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	<p>○第3部会は、地域コミュニティ協議会、第3部会の所管分野である「水辺・緑化」の専門分野に関わる団体から選出された委員らで構成されている。</p> <p>○中央区には、鳥屋野潟や信濃川、白山公園等、多くの「水辺・緑地」があるため、まずは現地視察を行い、課題の洗い出しを行った。</p> <p>○現地視察の際、本市は、ラムサール条約の湿地自治体認証を受けているにも関わらず、鳥屋野潟は現在あまり区民に活用されておらず、潟に親しむような空間もない状況が見受けられた。</p> <p>○今後実施される湖岸堤整備にあわせて、より区民が鳥屋野潟に親しみ、活用できるような空間となる一助となるため、鳥屋野潟の活用イメージ図の作成や公開フォーラムを行うこととした。</p> <p>○今後実施される湖岸堤整備について、資料をもとに整備の概要を学習した。また、鳥屋野潟の現状や課題に関する見識を深めるために、鳥屋野潟で活動している鳥屋野潟漁業協同組合、新潟水辺の会、日本野鳥の会と意見交換を行った。</p> <p>○学習したことをもとに、鳥屋野潟の特徴を踏まえた活用イメージ図の作成に取りかかった。</p> <p>○来年度は、関係団体との意見交換を行いながら、活用イメージ図を完成させ、公開フォーラム等で広く発信していく。</p>
備考	